

挟まれ・巻込まれ災害防止規程 目次

1. 総 則	1
1.1 適用範囲	1
1.2 目的	1
1.3 用語及び定義	1
1.4 挟まれ・巻込まれ防護措置	1
1.5 従業員の遵守義務	2
2. 標準防護覆い	2
2.1 標準防護覆いの要件	2
2.2 標準防護覆いの材料	2
2.3 標準防護覆いの骨組み	2
2.4 標準防護覆いの間張り	3
2.5 標準防護覆いの間張り穴	3
3. 安全距離	4
3.1 危険箇所を直接覆う場合の標準防護覆いの最小高さ	4
3.2 上部の標準防護覆いの高さ	4
3.3 柵囲を兼ねる標準防護覆いの高さ	4
3.4 床とのすき間	5
3.5 インターロック	5
4. 危険箇所の防護に関する一般通則	5
4.1 原動機、回転軸	5
4.2 動力制御	6
5. 作業点における機械の防護	6
5.1 圧延ロール機	6
5.2 粉砕機、混合機	6
5.3 ウインチ、インクライン	7
5.4 遠心機械	7
5.5 コンベヤー	7
6. 管理	7
6.1 工場長・部長の任務	8
6.2 管理者の任務	8
6.3 監督者の任務	8
7. 従業員の任務	9
7.1 手袋の使用禁止	9
7.2 運転禁止札の取り扱い	9
7.3 惰性回転物の接触禁止	9
7.4 コンベヤーの接触禁止	9
7.5 共同作業での合図の徹底	9